

『トスカ』参考資料のご案内

新国立劇場でのご観劇前には作品に対する理解の一助として、
また、観劇後の感動をさらに深めるために、
5階情報センター閲覧室にてご覧いただける参考資料を紹介します。
ぜひお気軽にお立ち寄りください。

過去の公演プログラム

2000/2001 SEASON **トスカ** (2000.9)
2001/2002 SEASON **トスカ** (2002.5)
2003/2004 SEASON **トスカ** (2003.11)
高校生のためのオペラ鑑賞教室 トスカ (2001.7)
高校生のためのオペラ鑑賞教室 トスカ (2002.7)
高校生のためのオペラ鑑賞教室 トスカ (2003.7)

参考図書

<対訳>

プッチーニ トスカ (名作オペラブックス 4)

アツティラ・チャンパイ ディートマル・ホラント＝編／音楽之友社 1987年発行

『トスカ』の対訳から、『トスカ』作曲の経緯、初演時とその後の評価、ディスコグラフィまで幅広く網羅した資料集。

プッチーニ トスカ (オペラ対訳ライブラリー) 坂本鉄男＝訳／音楽之友社 2004年発行

台本テキストを数行単位で原語と日本語訳交互に記載しているので、CDやDVDを鑑賞しながら原文と訳文を同時に追うことができる。イタリア語の文法解説つき。

対訳 ラ・トスカ (La Tosca Musica di Giacomo Puccini)

河原廣之＝編集・校閲・注釈／おべら読本出版 2002年発行

著者はスカラ座やフィレンツェ歌劇場日本公演の主任通訳を務め、二期会、オーチャードホールなど全国の主要歌劇場でイタリア語ディクションの指導、演出にかかわる傍ら、40冊を超えるオペラ対訳書を出版している。

トスカ (イタリアオペラ対訳双書 15)

河原廣之、かわはら洋＝訳／アウラ・マーニャ イタリアオペラ出版 1997年発行

トスカ (イタリアオペラ・歌曲歌詞解説シリーズ 26)

河原廣之、飛嶋克弘、かわはら洋＝訳／アウラ・マーニャ イタリアオペラ出版 1987年発行

プッチーニ ラ・ボエーム／トスカ／蝶々夫人 (対訳オペラ全集 11) 平凡社 1962年発行

<作品関連>

オペラのイコノロジー4 トスカ イタリア的愛の結末 白崎容子／ありな書房 2008年発行

美貌の歌姫トスカと、騎士カヴァラドッシに熱く激しい愛が、変革期イタリアの激動の時代の波に翻弄されて招く悲劇を、都市ローマを舞台に視覚化したプッチーニのオペラを読み解く。

あくびなしの音楽講座 トスカ 都築正道＝著／音楽之友社 1995年発行

LDを見ながら、楽譜を見ながら、CDを聴きながら、講義ノート代わりにオペラを理解できる本。

プッチーニのすべて 名作三大オペラ「トスカ」「ボエーム」「蝶々夫人」

宮沢縦一＝著／芸術現代社 1990年発行

ヴェルディ／プッチーニ(作曲家別名曲解説ライブラリー) 音楽之友社＝編／音楽之友社 1995年発行

恋するヒロイン オペラにみる愛のかたち 中野京子＝著／株式会社ショパン 2005年発行

愛に生きたひとりの女性として、いまよみがえるオペラのヒロインたち。「第十二章 強い女性」でトスカを取り上げている。

傑作オペラはこうしてできた ミルトン・ブレナー＝著／白水社 1999年発行

オペラは舞台より楽屋のほうがおもしろい。名作オペラの背後にはなまぐさい人間ドラマがある。巨匠が作るオペラの影に隠された思いがけないエピソードの数々を公開。(『トスカ』は第21章「迫真の無言劇」で記述)

<作曲家関連>

プッチーニが語る自作オペラの解釈と演奏法

ルイジ・リッチ＝著／三池三郎＝訳／音楽之友社 2007年発行

プッチーニが自ら自作について語った正確な記録。解説されているオペラは『マノン・レスコー』『ラ・ボエーム』『トスカ』『蝶々夫人』『西部の娘』『つばめ』『三部作』。記者による綿密な研究資料付き。

ジャコモ・プッチーニ 生涯と作品 ジュリアン・バッデン＝著／大平光雄＝訳／春秋社 2007年発行

最新の研究成果に基づく本格的評伝。楽曲構成を台本との関わりから詳細に分析しつつオペラ創作の知られざる経緯・背景を詳述。

評伝 プッチーニ その作品・人・時代

ウィリアム・ウィーヴァー シモネッタ・プッチーニ＝編著／大平光雄＝訳／音楽之友社 2004年発行

定評ある17名のプッチーニ研究者によるエッセイ。プッチーニの孫が編纂に参加し、詳細な家系図や関連人物一覧が添付され、プッチーニの実像にせまる書物として評判になった原著「The Puccini Companion」の完訳。

ジャコモ・プッチーニ 星出豊＝著／知玄舎 2003年発行

プッチーニが遺した2000通もの手紙のなかに、彼の楽譜に書かれていない作品の意図があると確信した著者が、数々のプッチーニ・オペラを指揮した体験を通して著した独創のプッチーニ論。プッチーニの十戒や戦時中にヨーロッパを席卷した希有の日本人コロラトゥーラ・ソプラノ、テイコ・キワ(喜波貞子)の蝶々夫人などにも言及。

vissi d'arte, vissi d'amore PUCCHINI vita, immagini, ritratti

出版: Grafiche STEP, Parma 伊語 2003年発行

現在イタリアでプッチーニ本といえば、これをまず薦められるとか。豊富な写真・図版でプッチーニの作品・生涯を辿る。イタリア語のみ。

イタリア・オペラの黄金時代 ロッシーニからプッチーニまで

ウィリアム・ウィーバー＝著／音楽之友社 1998年発行

ロッシーニ『セビリヤの理髪師』初演の1816年から、プッチーニ『トゥーランドット』初演の1926年までの間に、現在親しまれているイタリア・オペラの全てが生まれている。本書はこの110年間を、興味深いエピソード、当時の社会情勢も織り込みながら、作曲家、歌手、出版社、指揮者などオペラを取り巻く様々な人々の姿に迫る。図版も豊富。

THE COMPLETE OPERAS OF PUCCINI : A CRITICAL GUIDE

Charles Osborne＝著／Da Capo Press 英語 1981年発行

プッチーニ 生涯・芸術(上巻)／作品研究(下巻)

モスコ・カーナ＝著／加納 泰＝訳／音楽之友社 1967-68年発行

プッチーニ(作曲家◎人と作品シリーズ) 南條年章＝著／音楽之友社 2004年発行

公演記録映像

トスカ (2000.9.21) 【字幕入り】トスカ:シルヴィ・ヴァレル、カヴァラドツシ:アルベルト・クピード

トスカ (2000.9.29) 【字幕なし】トスカ:林康子、カヴァラドツシ:佐野成宏

トスカ (2002.5.2) 【字幕入り】トスカ:ノルマ・ファンティーニ、カヴァラドツシ:ヴィスチエンツォ・ラ・スコーラ

トスカ (2003.11.16) 【字幕入り】トスカ:エリザベス・ホワイハウス、カヴァラドツシ:カール・タナー

鑑賞教室 トスカ (2001.7.10) 【字幕入り】トスカ:佐藤ひさら、カヴァラドツシ:福井敬

鑑賞教室 トスカ (2002.7.15) 【字幕入り】トスカ:小濱妙美、カヴァラドツシ:中鉢聡

鑑賞教室 トスカ (2003.7.14) 【字幕入り】トスカ:小濱妙美、カヴァラドツシ:樋口達哉

DVD

トスカ (76 ローマ(映像)・ロンドン(音声))

フローリア・トスカ:ライナ・カバイヴァンスカ、マリオ・カヴァラドツシ:プラシド・ドミンゴ

トスカ(映画版) (01 コヴェント・ガーデン・ロイヤル・オペラ・ハウス)

フローリア・トスカ:アンジェラ・ゲオルグユー、マリオ・カヴァラドツシ:ロベルト・アラニーヤ

トスカ (00 ミラノ・スカラ座)

フローリア・トスカ:マリア・グレギーナ、マリオ・カヴァラドツシ:サルヴァトーレ・リチートラ

トスカ (61 東京文化会館) トスカ:レナータ・テバルディ、カヴァラドツシ:ジャンニ・ボッジ